

## 甦った出雲大社の門前町 – 神門通り –

## 神門通り甦りの会/島根県

出雲大社の参詣道である「神門通り」は、国鉄大社線の開通にあわせ整備され、沿道には歴史的建造物や旅館、土産物店が軒を連ね、多くの参拝客で賑わう門前町として栄えてきました。

しかし、車社会の到来と共に国鉄大社線の廃線などの影響により、参拝者の動線が変わり、歩行者が減り、かつての賑わいが失われ、空き店舗が目立つようになっていました。

こうした中、出雲大社の「平成の大遷宮」を好機と捉え「神門通り」に賑わいを取り戻し、風格と活気あふれる表参道に甦らすことを目的に、商店街の有志や地域住民等が中心となり、平成20年に「神門通り甦りの会」が結成されました。

神門通りの再整備は、地域住民や沿道店主等が参加したワークショップを幾度も重ね、多くの意見を取り入れながら進められました。

また、「神門通り甦りの会」は、ガイドマップ等の情報発信事業、日よけ暖簾等の修景事業、置き座（ベンチ）やフラワーポット等のおもてなし事業など、様々な取り組みを実施し、「神門通り」の魅力向上に努めています。

「神門通り甦りの会」のこれまでの活動、神門通り再整備等により平成17年に26店舗だったものが現在は69店舗に増え、多くの参拝客で賑わっています。今後も「おもてなし」の心により、より活発な活動へ発展することが期待されます。



賑わいを取り戻した「神門通り」



「神門通り」結灯籠



修景事業 日よけ暖簾



案内人事業



おもてなし特区での歩道内の「置き座」

- ◆所在地  
島根県出雲市大社町地内
- ◆活動内容
  - ・イベント事業（神門通り結灯籠、神門通りピアガーデン、神門通り語り部の会）
  - ・情報発信事業（出雲大社参拝ガイドマップ作成、よみがえり瓦版の発行）
  - ・修景事業（統一バナー、日よけ暖簾設置、黒壁・黒瓦の採用）
  - ・おもてなし事業（案内人事業、きずなゆい、おもてなし講習会） など
- ◆活動主体及び連絡先  
神門通り甦りの会（0853-53-3890）  
※代表：田邊 達也
- ◆対象となる社会資本  
神門通り（県道斐川出雲大社線）  
※管理者：島根県出雲県土整備事務所（都市整備課：0853-30-5667）

